

# 第24回文京区政に関する世論調査

## < 要約版 >

平成30年12月  
文京区

このパンフレットは、平成30年8月から9月にかけて実施した「第24回文京区政に関する世論調査」のあらましです。

### 調査概要

#### ◆調査の設計

- |          |                            |
|----------|----------------------------|
| (1) 調査地域 | 文京区全域                      |
| (2) 調査対象 | 文京区在住の満18歳以上の個人（住民基本台帳による） |
| (3) 標本数  | 2,500サンプル                  |
| (4) 調査方法 | 郵送配布・郵送回収またはインターネット回答      |
| (5) 調査期間 | 平成30年8月21日（火）～9月5日（水）      |
| (6) 調査機関 | 株式会社総合企画                   |

#### ◆回収結果

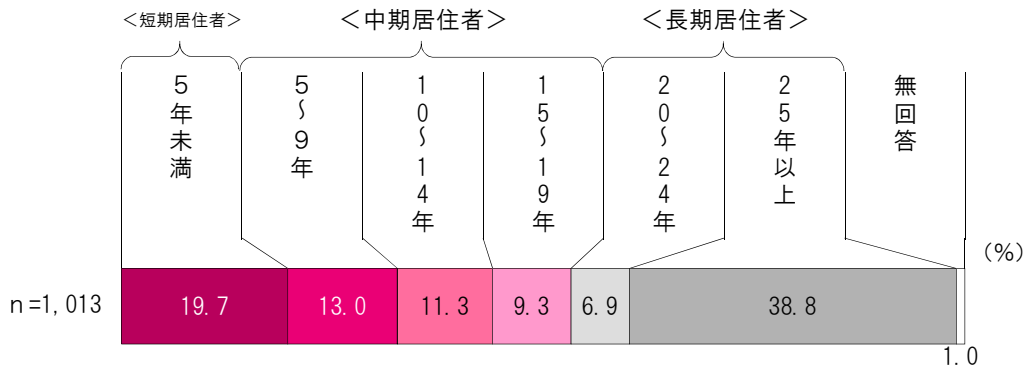
- |              |                     |
|--------------|---------------------|
| (1) 標本数      | 2,500件              |
| (2) 有効回収数（率） | 1,013件（40.5%）       |
| ・ 郵送回収       | 876件（有効回収数のうち86.5%） |
| ・ インターネット回収  | 131件（有効回収数のうち12.9%） |
| ・ 持参         | 6件（有効回収数のうち0.6%）    |

### 要約版の見方

- ◆このパンフレットの数字はすべて回答者全員を100%とした比率（%）です。
- ◆小数点第2位を四捨五入しているため合計が100.0%にならない場合があります。
- ◆複数回答の場合は、合計が100.0%を超えることがあります。
- ◆“n”は各設問の回答者数（比率算出の基数）のことです。

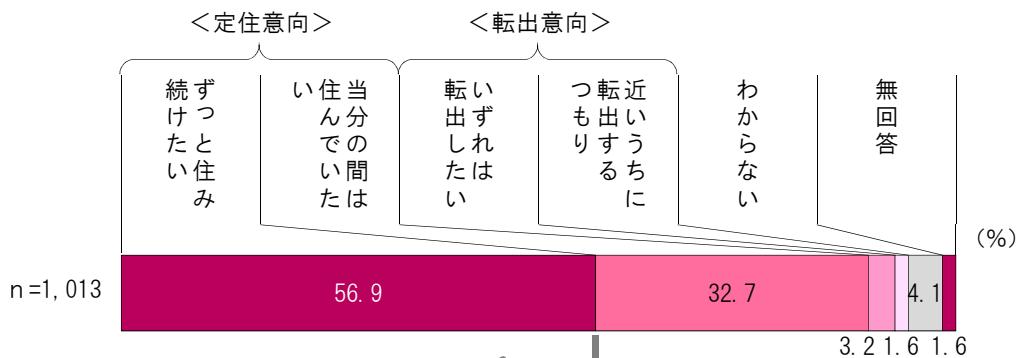
# 定住意向

**問** あなたは、文京区にお住まいになって何年になりますか。

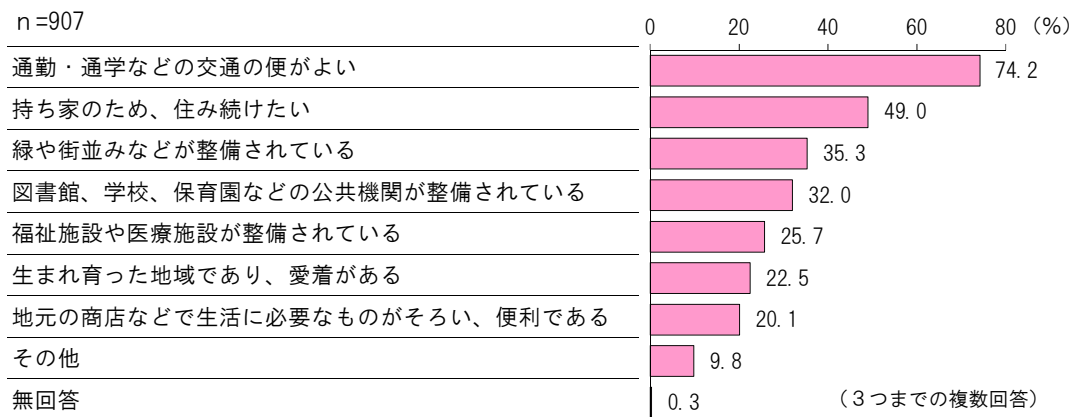


● 居住年数についてたずねたところ、「5年未満」の<短期居住者> (19.7%) は約2割、「5〜9年」から「15〜19年」までを合わせた<中期居住者> (33.6%) は3割を超え、「20〜24年」と「25年以上」を合わせた<長期居住者> (45.7%) は4割半ばとなっています。

**問** あなたは、これからも文京区に住み続けたいと思いますか。



■ 住み続けたいと思う理由は何ですか。

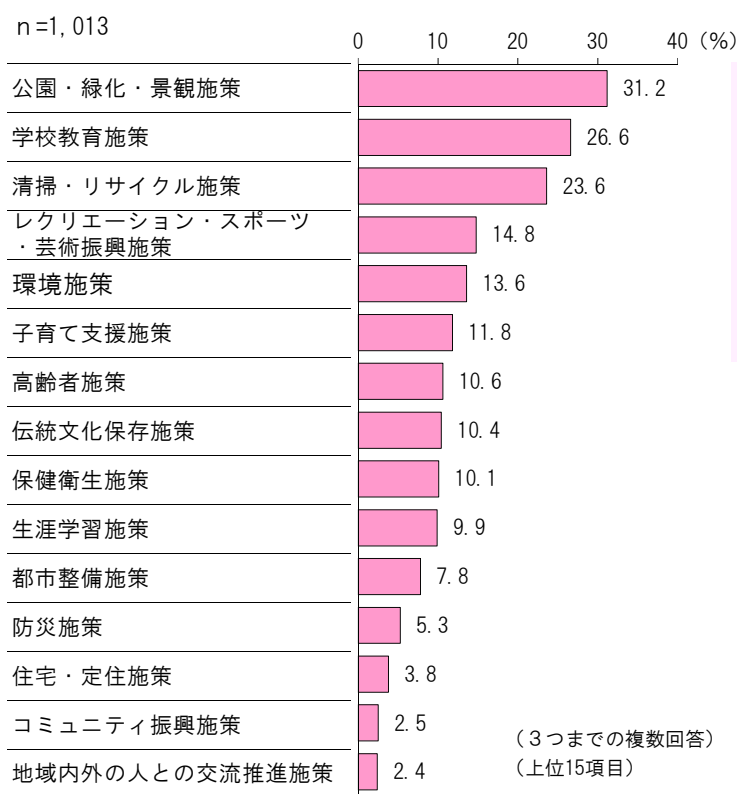


● 定住・転出意向をたずねたところ、これからも文京区に「ずっと住み続けたい」 (56.9%)、「当分の間は住んでいたい」 (32.7%) を合わせた<定住意向> (89.6%) が約9割となっています。

● <定住意向>のある方に住み続けたい理由をたずねたところ、「通勤・通学などの交通の便がよい」 (74.2%) が7割半ばと最も多く、次いで「持ち家のため、住み続けたい」 (49.0%)、「緑や街並みなどが整備されている」 (35.3%) などの順となっています。

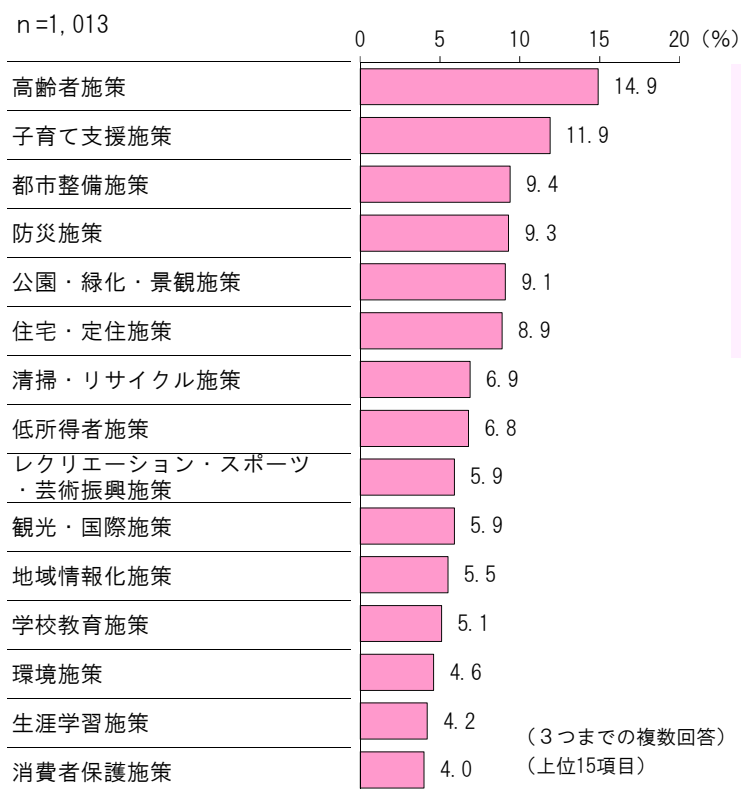
## 区政運営

**問** 次の区の施策のうち、あなたが満足に感じているものはどれですか。



●満足に感じる区の施策についてたずねたところ、「公園・緑化・景観施策」(31.2%)が3割を超え最も多く、次いで「学校教育施策」(26.6%)、「清掃・リサイクル施策」(23.6%)などの順となっています。

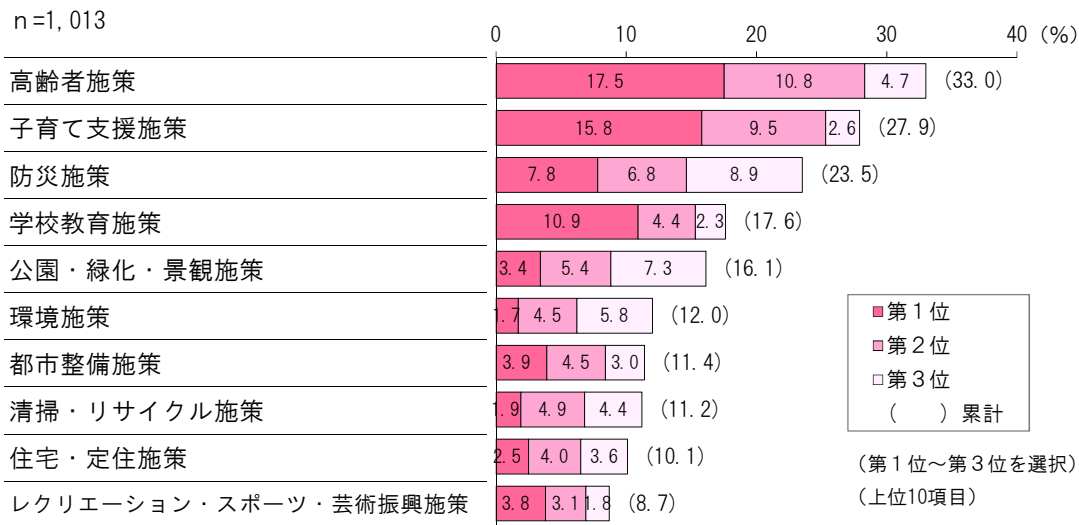
**問** 次の区の施策のうち、あなたが不満に感じているものはどれですか。



●不満に感じる区の施策についてたずねたところ、「高齢者施策」(14.9%)が1割半ばと最も多く、次いで「子育て支援施策」(11.9%)、「都市整備施策」(9.4%)、「防災施策」(9.3%)などの順となっています。

## 問

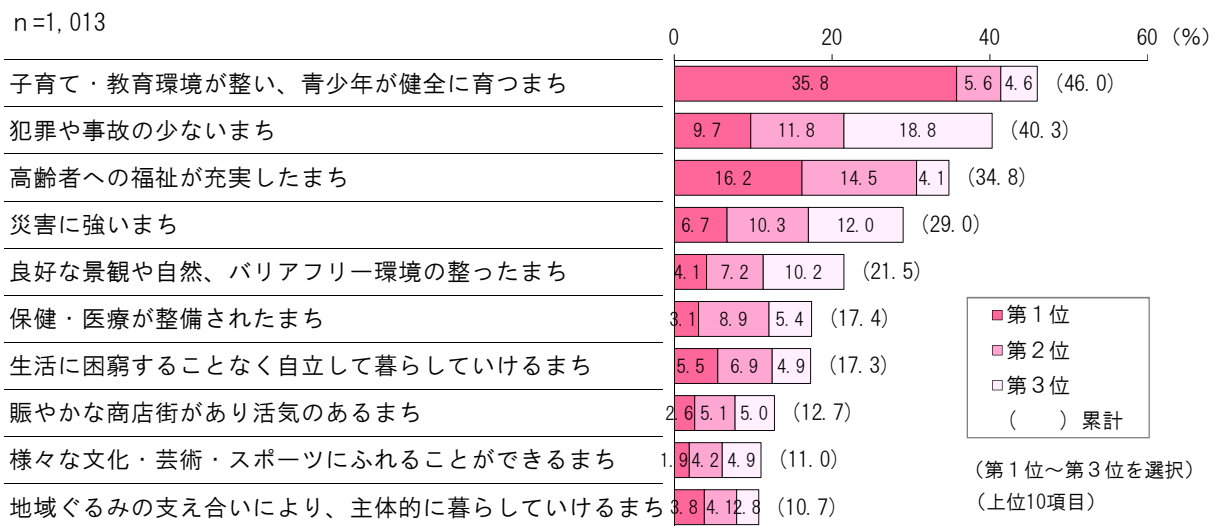
次の区の施策のうち、あなたがさらに力を入れるべきだと考えるものはどれですか。



- さらに力を入れてほしい区の施策についてたずねたところ、第1位は「高齢者施策」(17.5%)が2割近くと最も多く、次いで「子育て支援施策」(15.8%)、「学校教育施策」(10.9%)などの順となっています。
- 第1位から第3位までを合計すると、「高齢者施策」(33.0%)が3割を超え最も多く、次いで「子育て支援施策」(27.9%)、「防災施策」(23.5%)などの順となっています。

## 問

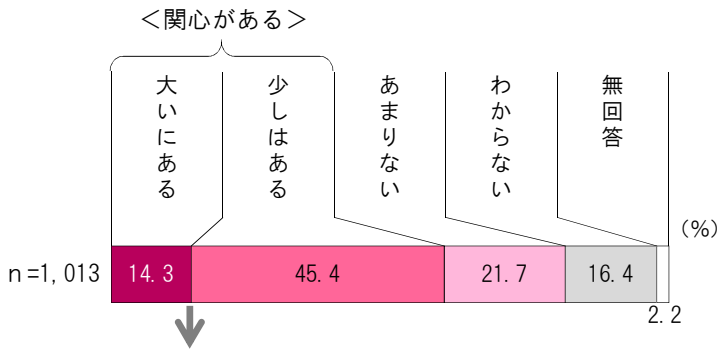
あなたが望む将来(10年後)の文京区はどのようなまちですか。



- 望む将来(10年後)の文京区はどのようなまちかについてたずねたところ、第1位は「子育て・教育環境が整い、青少年が健全に育つまち」(35.8%)が3割半ばと最も多く、次いで「高齢者への福祉が充実したまち」(16.2%)、「犯罪や事故の少ないまち」(9.7%)などの順となっています。
- 第1位から第3位までを合計すると、「子育て・教育環境が整い、青少年が健全に育つまち」(46.0%)が4割半ばと最も多く、次いで「犯罪や事故の少ないまち」(40.3%)、「高齢者への福祉が充実したまち」(34.8%)などの順となっています。

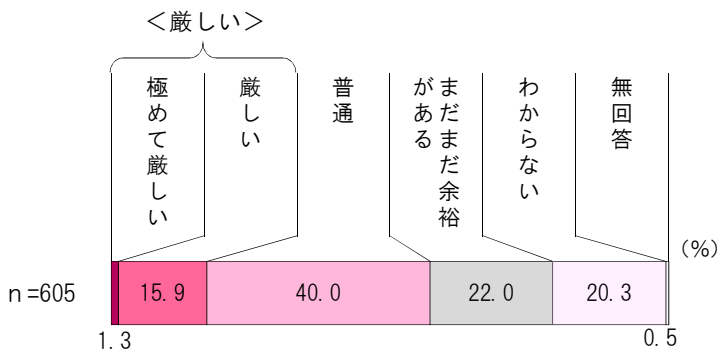
# 問

あなたは、区の財政状況に関心がありますか。



● 区の財政に対する関心についてたずねたところ、「大いにある」(14.3%)と「少しはある」(45.4%)を合わせた<関心がある(計)>(59.7%)は約6割となっています。

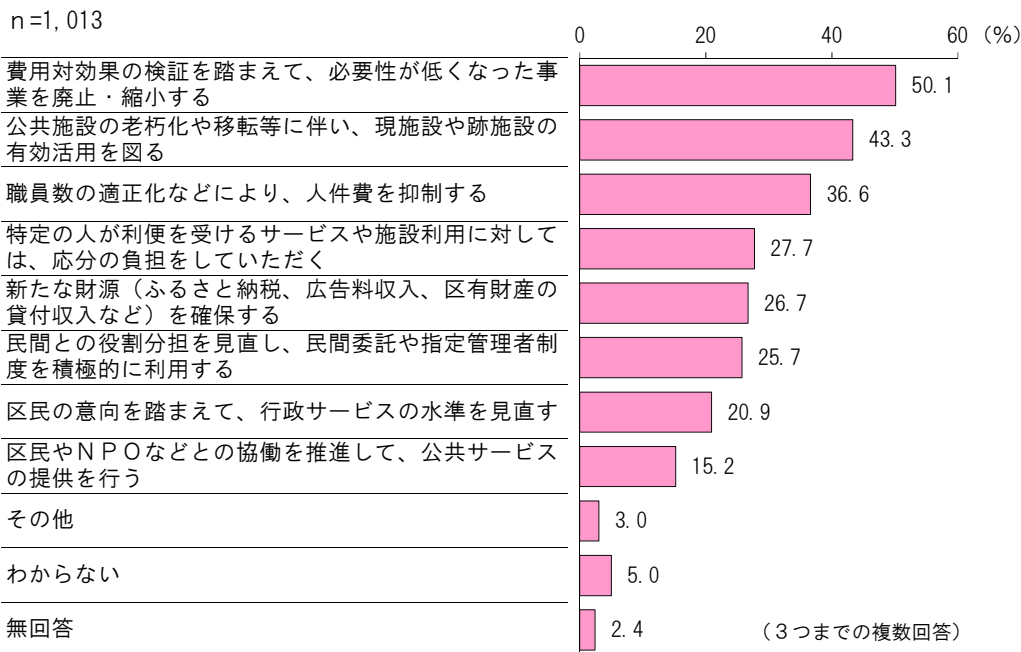
■ 区の財政状況について、どのような印象をお持ちですか。



● 区の財政状況に<関心がある>方に区の財政状況に対する印象をたずねたところ、「普通」(40.0%)が4割と最も多くなっています。「極めて厳しい」と「厳しい」を合わせた<厳しい(計)>(17.2%)は2割未満となっています。

# 問

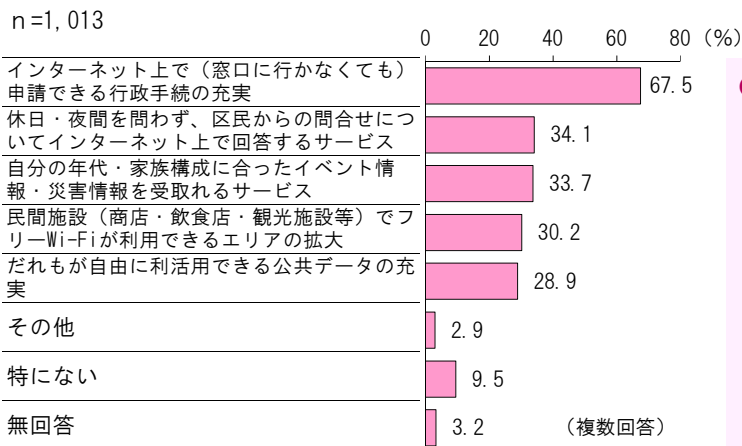
財政の健全化を更に進めていくためには、今後どのようなことに力を入れていくべきだと考えますか。



● 財政の健全化を更に進めていくために必要なことについてたずねたところ、「費用対効果の検証を踏まえて、必要性が低くなった事業を廃止・縮小する」(50.1%)が約5割と最も多く、次いで「公共施設の老朽化や移転等に伴い、現施設や跡施設の有効活用を図る」(43.3%)、「職員数の適正化などにより、人件費を抑制する」などの順となっています。

## 問

あなたが、ITの活用により実現するとよいと思う区のサービスは何ですか。

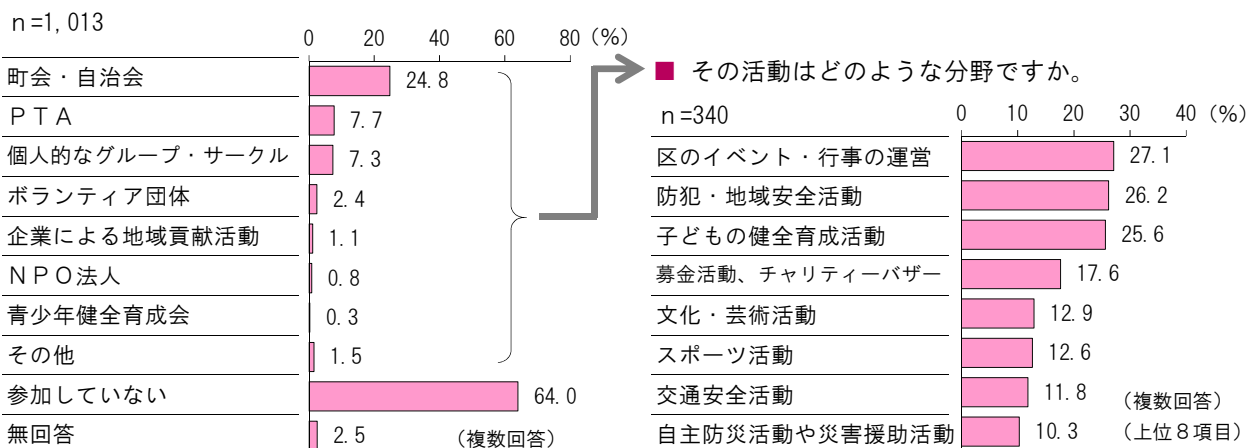


● ITの活用により実現するとよいと思う区のサービスについてたずねたところ、「インターネット上で（窓口に行かなくても）申請できる行政手続の充実」（67.5%）が7割近くと最も多く、次いで「休日・夜間を問わず、区民からの問合せについてインターネット上で回答するサービス」（34.1%）などの順となっています。

## 協働・協治

## 問

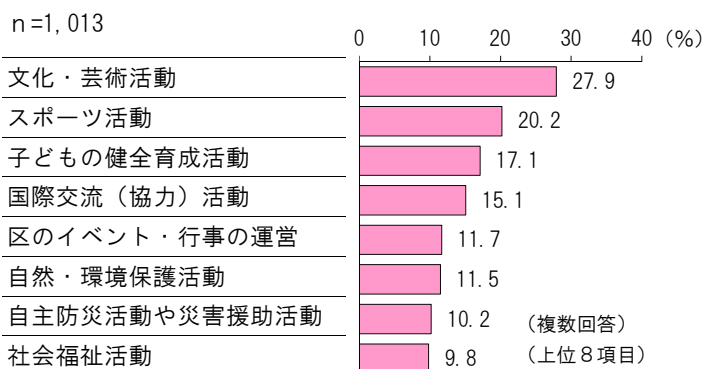
区内でNPO、ボランティア団体及び町会・自治会等の地域に貢献する活動を行っている団体、組織やグループの活動に参加していますか。



- 参加している団体・組織・グループについてたずねたところ、「町会・自治会」（24.8%）が2割半ばと最も多く、次いで「P T A」（7.7%）などの順となっています。
- 活動している方に活動分野をたずねたところ、「区のイベント・行事の運営」（27.1%）が3割近くと最も多く、次いで「防犯・地域安全活動」（26.2%）などの順となっています。

## 問

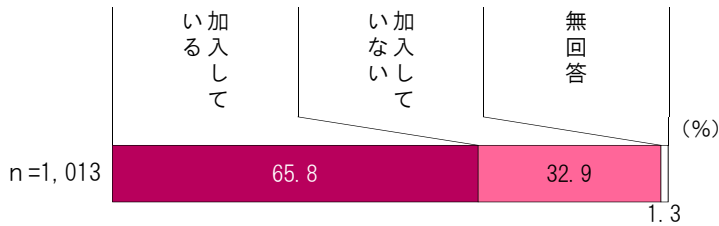
今後参加してみたいと思う地域での活動はどのような分野ですか。



● 今後参加してみたい地域活動についてたずねたところ、「文化・芸術活動」（27.9%）が3割近くと最も多く、次いで「スポーツ活動」（20.2%）、「子どもの健全育成活動」（17.1%）などの順となっています。

## 問

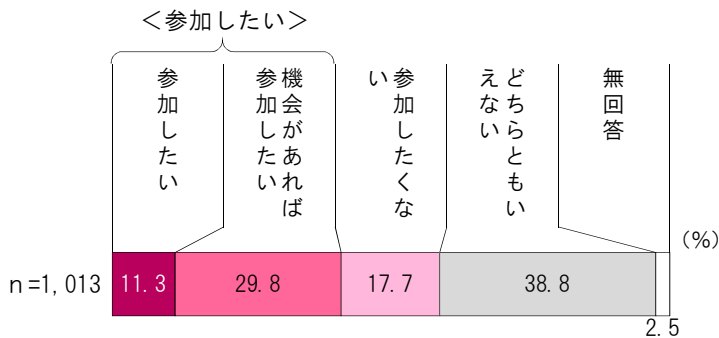
あなたの世帯は、町会や自治会に加入していますか。



●世帯での町会や自治体への加入についてたずねたところ、「加入している」(65.8%)が6割半ばを占めています。

## 問

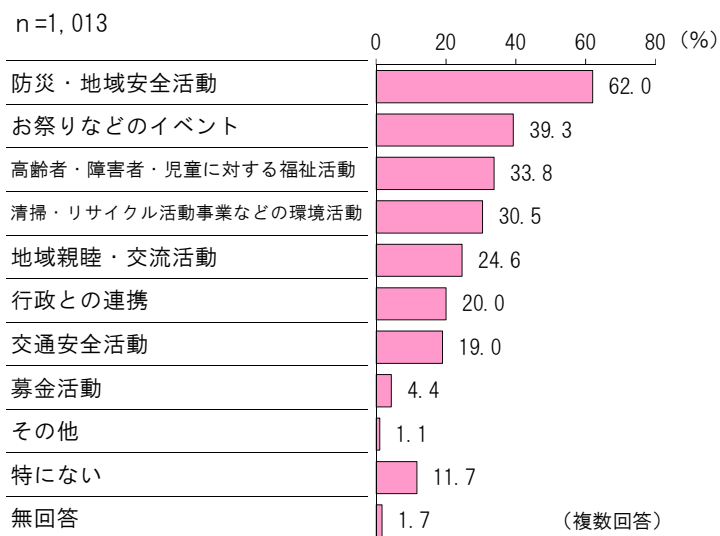
あなたは今後、町会や自治会活動に参加したいと思いますか。



●町会や自治会活動の参加意向についてたずねたところ、「参加したい」(11.3%)、「機会があれば参加したい」(29.8%)を合わせた<参加したい>(計) >(41.1%)は4割を超えています。

## 問

町会・自治会に期待する内容はどのようなことですか。

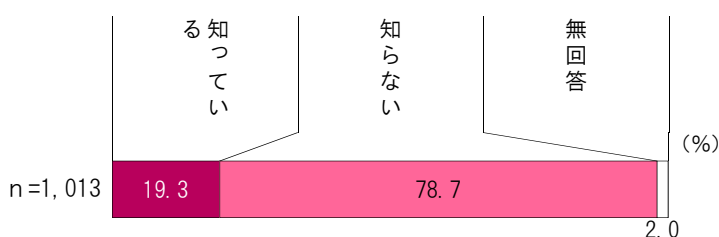


●町会・自治会に期待することについてたずねたところ、「防災・地域安全活動」(62.0%)が6割を超え最も多く、次いで「お祭りなどのイベント」(39.3%)、「高齢者・障害者・児童に対する福祉活動」(33.8%)などの順となっています。

## 防災・安全

### 問

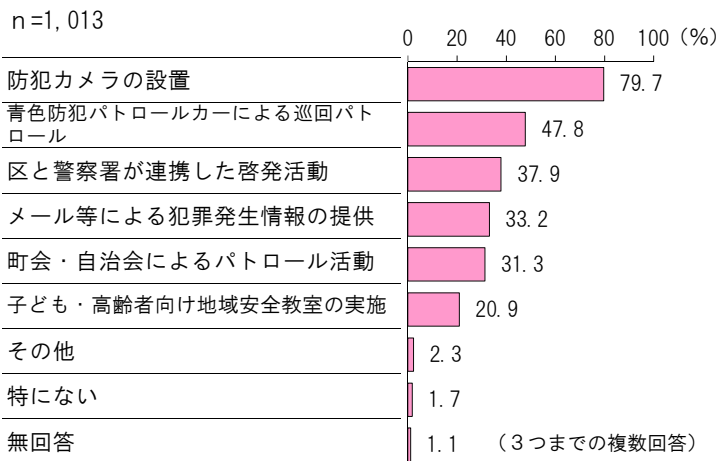
区では、平成29年7月に「文京区客引き行為等防止条例」を施行し、繁華街における安全対策を強化し、安全で快適な地域環境の確保に取り組んでいます。このことを知っていますか。



●「文京区客引き行為等防止条例」の認知度についてたずねたところ、「知らない」(78.7%)が8割近くとなっています。

## 問

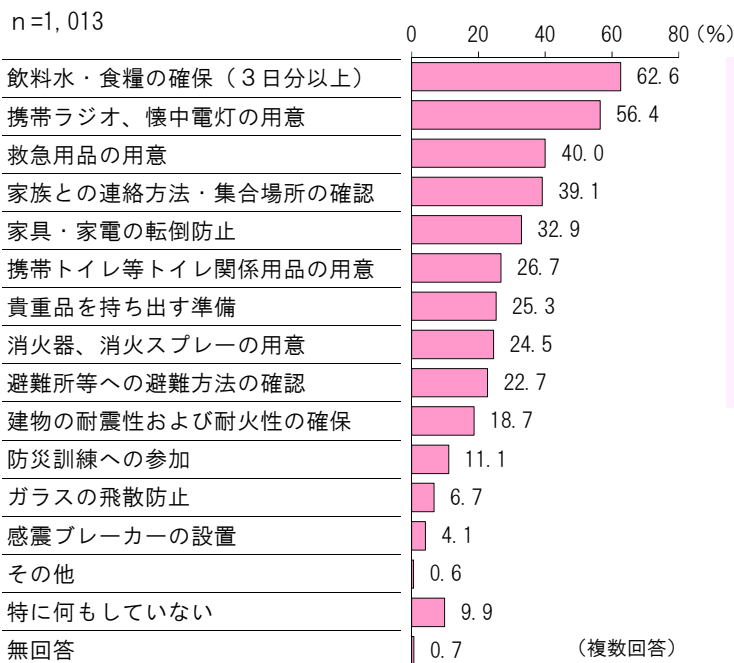
警察のパトロール以外で、あなたが防犯対策として有用だと考えるものは何ですか。



●警察のパトロール以外で、防犯対策として有用だと考えるものについてたずねたところ、「防犯カメラの設置」(79.7%)が約8割と最も多く、次いで「青色パトロールカーによる巡回パトロール」(47.8%)、「区と警察署が連携した啓発活動」(37.9%)などの順となっています。

## 問

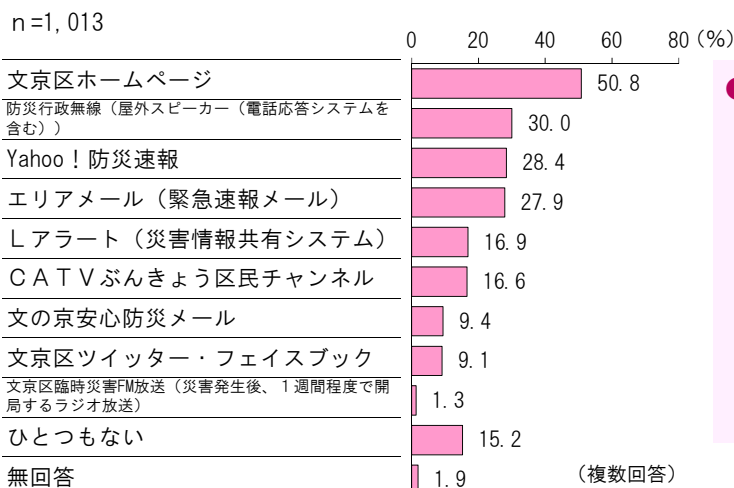
あなたは、災害に備えてどのような対策をしていますか。



●災害への備えについてたずねたところ、「飲料水・食糧の確保(3日以上)」(62.6%)が6割を超え最も多く、次いで「携帯ラジオ、懐中電灯の用意」(56.4%)、「救急用品の用意」(40.0%)、「家族との連絡方法・集合場所の確認」(39.1%)などの順となっています。

## 問

区からの災害情報の提供方法について、知っているものをすべてお選びください。

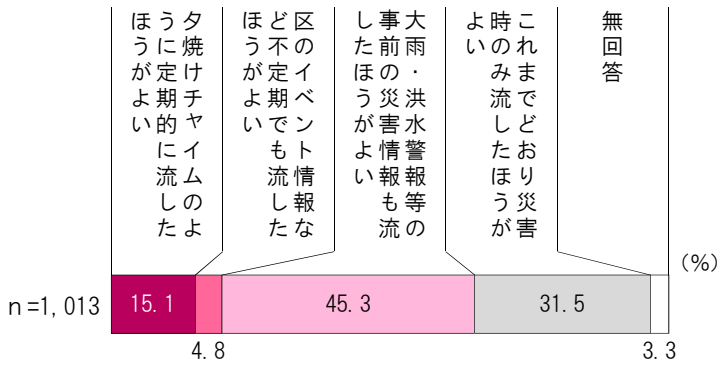


●区からの災害情報の提供方法の認知度についてたずねたところ、「文京区ホームページ」(50.8%)が約5割と最も多く、次いで「防災行政無線(屋外スピーカー(電話応答システムを含む))」(30.0%)、「Yahoo!防災速報」(28.4%)などの順となっています。



## 問

区では、災害情報を広域的に伝達する目的で、「防災行政無線（屋外スピーカー）」を公園や区立学校等に設置しております。現在は、緊急性を強調するため、訓練を除き災害時のみ使用していますが、その使用方法について、あなたがもっとも適当と思うものを次の中から1つだけお選びください。

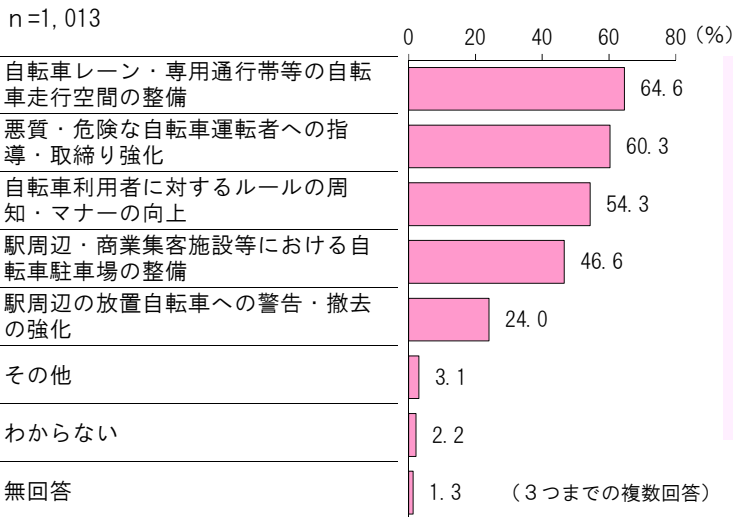


●防災行政無線（屋外スピーカー）の使用  
方法についてたずねたところ、「大  
雨・洪水警報等の事前の災害情報も流  
したほうがよい」（45.3%）が4割半  
ばと最も多くなっています。一方、  
「これまでどおり災害時のみ流したほ  
うがよい」（31.5%）は3割前半と  
なっています。

## まちづくり

### 問

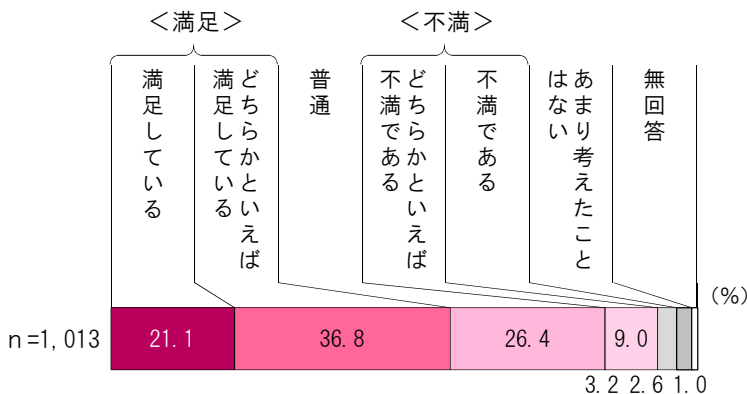
自転車の安全利用推進のために、区はどのようなことを重点的に行うべきと考えますか。



●自転車の安全利用施策についてたずね  
たところ、「自転車レーン・専用通行  
帯等の自転車走行空間の整備」（64.6%）  
が6割半ばと最も多く、次いで「悪質  
・危険な自転車運転者への指導・取締  
り強化」（60.3%）、「自転車利用者  
に対するルールの周知・マナーの向上  
」（54.3%）などの順となっています。

### 問

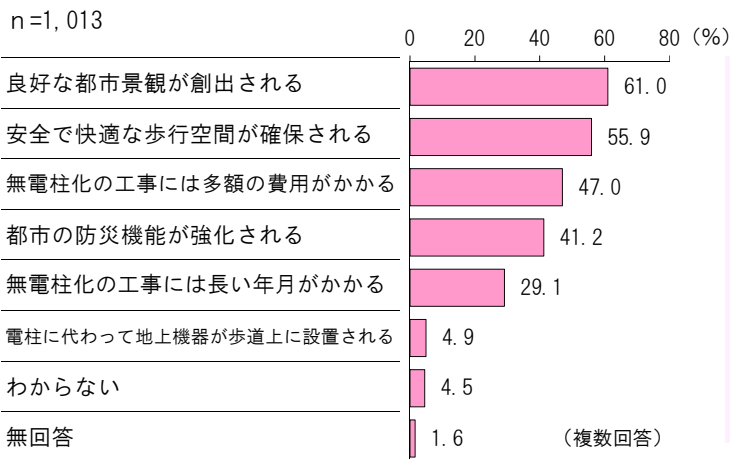
あなたがお住まいの周辺地域のまち並み・景観について、どのように感じますか。



●周辺地域のまち並み・景観に対する  
満足度についてたずねたところ、  
「満足している」（21.1%）、  
「どちらかといえば満足している」  
（36.8%）を合わせた＜満足（計）＞  
（57.9%）は6割近くとなっています。  
一方、「どちらかといえば不満であ  
る」（9.0%）、「不満である」（3.2%）  
を合わせた＜不満（計）＞（12.2%）  
は1割前半となっています。

## 問

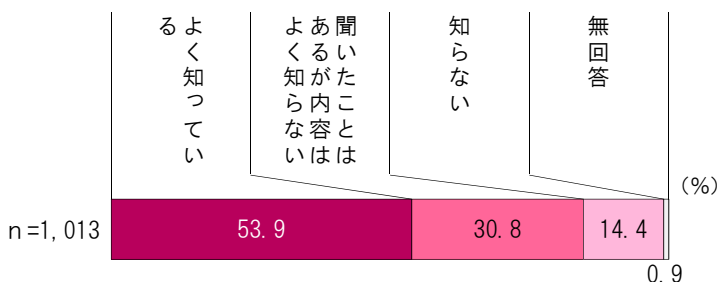
「道路の無電柱化」について、どのようなイメージをお持ちですか。



●「道路の無電柱化」のイメージについてたずねたところ、「良好な都市景観が創出される」(61.0%)が6割を超え最も多く、次いで「安全で快適な歩行空間が確保される」(55.9%)、「無電柱化の工事には多額の費用がかかる」(47.0%)などの順となっています。

## 問

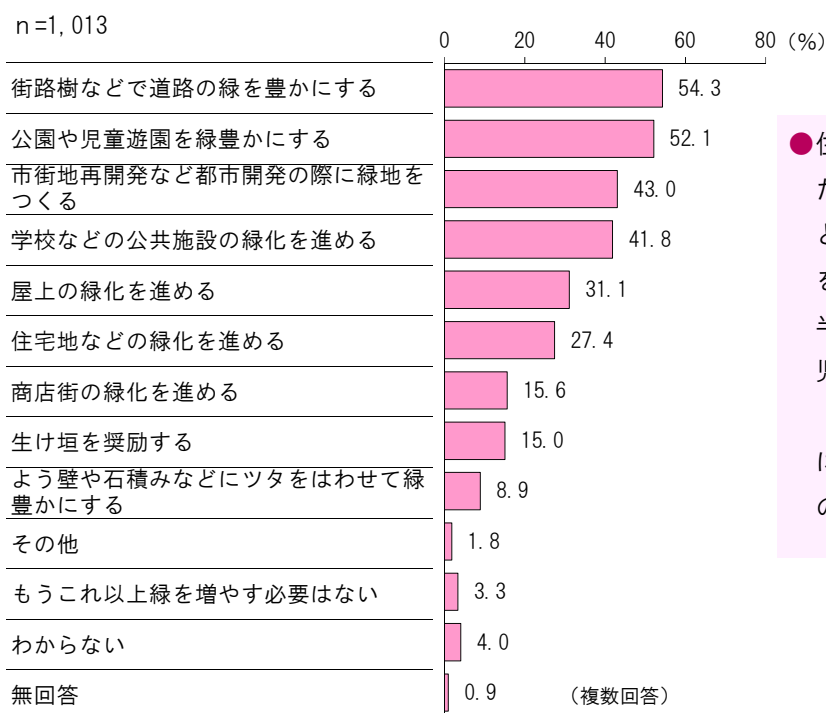
区では、平成21年4月から「文京区歩行喫煙等の禁止に関する条例」を施行し、区内の公共の場所(屋外に限る)における歩きタバコやポイ捨て及び駅出入口前などの重点地域での路上喫煙を禁止しています。このことを知っていますか。



●「文京区歩行喫煙等の禁止に関する条例」の認知度についてたずねたところ、「よく知っている」(53.9%)が5割を超えています。

## 問

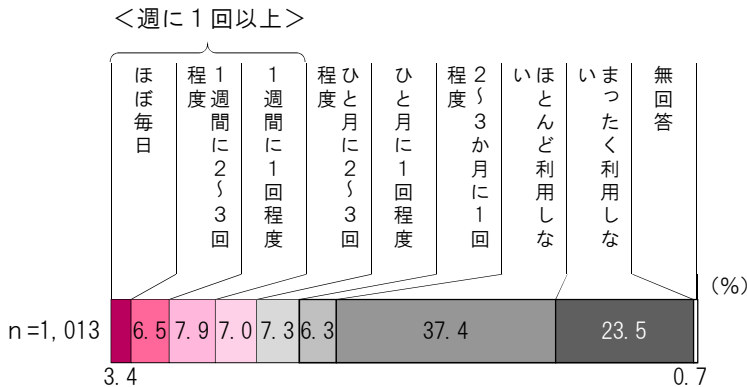
あなたは、住まいのまわりの「緑」をもっと増やすにはどうすればよいと思いますか。



●住まいのまわりの「緑」を増やすためにどうすればよいかたずねたところ、「街路樹などで道路の緑を豊かにする」(54.3%)が5割半ばと最も多く、次いで「公園や児童遊園を緑豊かにする」(52.1%)、「市街地再開発など都市開発の際に緑地をつくる」(43.0%)などの順となっています。

## 問

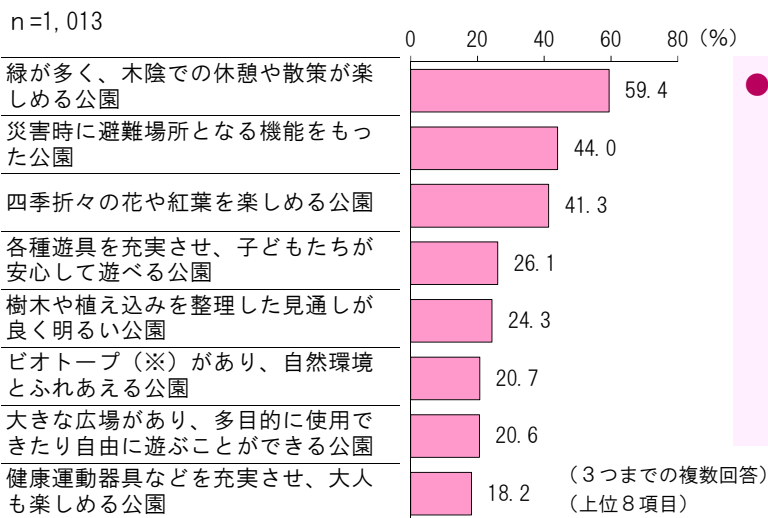
あなたは日頃、区立公園や児童遊園などをどの程度利用していますか。



●日頃の区立公園や児童遊園などの利用頻度をたずねたところ、「ほぼ毎日」(3.4%)、「1週間に2〜3回程度」(6.5%)、「1週間に1回程度」(7.9%)を合わせた<週に1回以上(計)>(17.8%)は2割近くとなっています。

## 問

あなたは、区内にどのような公園があるとよいと思いますか。



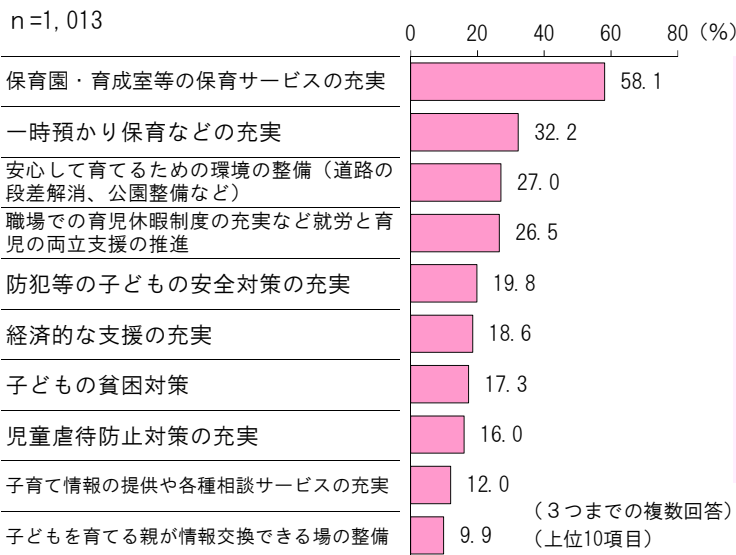
※ビオトープとは、さまざまな野生生物が生息し、自然の生態系が機能する空間です。

●区内にどのような公園があるとよいかたずねたところ、「緑が多く、木陰での休憩や散策が楽しめる公園」(59.4%)が約6割と最も多く、次いで「災害時に避難場所となる機能をもった公園」(44.0%)、「四季折々の花や紅葉を楽しめる公園」(41.3%)などの順となっています。

## 子育て・教育

### 問

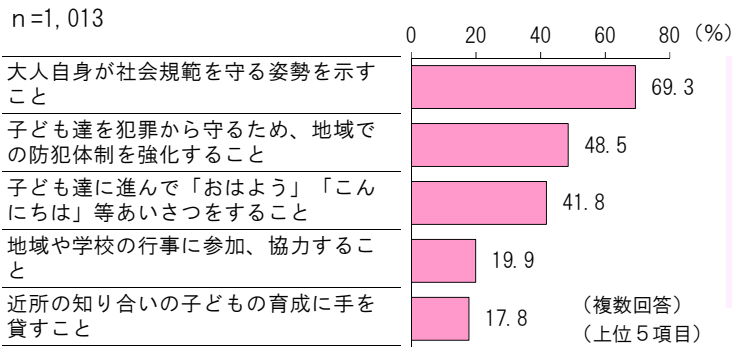
子育て支援策として、区はどのような施策を実施すべきと思いますか。



●子育て支援のために取り組むべき施策についてたずねたところ、「保育園・育成室等の保育サービスの充実」(58.1%)が6割近くと最も多く、次いで「一時預かり保育などの充実」(32.2%)、「安心して育てるための環境の整備(道路の段差解消、公園整備など)」(27.0%)などの順となっています。

## 問

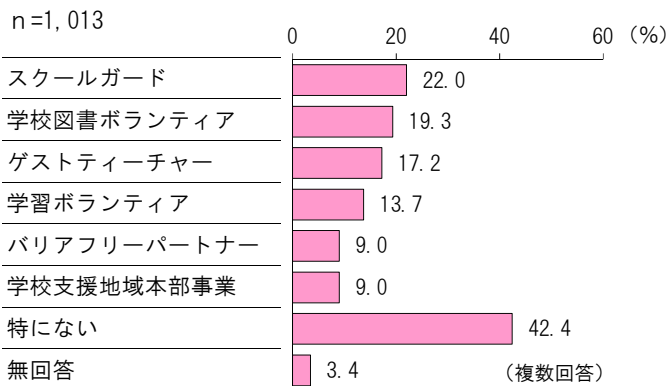
青少年健全育成に関して地域の大人たちができること、また、やるべきことは何だと思えますか。



●青少年健全育成に関して地域の大人たちが行うべきことについてたずねたところ、「大人自身が社会規範を守る姿勢を示すこと」(69.3%)が約7割と最も多くなっています。

## 問

区立の小中学校では、次のような学校支援活動が実施されています。あなたが協力したい活動を次の中からいくつでもお選びください。

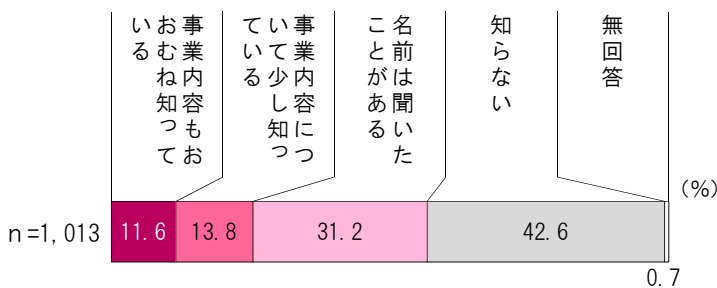


●学校支援活動への協力意向についてたずねたところ、「スクールガード」(22.0%)が2割を超え最も多く、次いで「学校図書ボランティア」(19.3%)、「ゲストティーチャー」(17.2%)などの順となっています。

## 高齢者

### 問

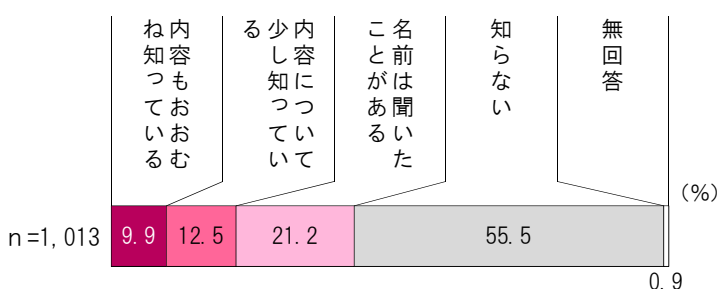
あなたは、地域における高齢者の相談窓口である、「高齢者あんしん相談センター(地域包括支援センター)」を知っていますか。



●高齢者あんしん相談センターの認知度をたずねたところ、「事業内容もおおむね知っている」(11.6%)、「事業内容について少し知っている」(13.8%)がそれぞれ1割前半となっています。

### 問

あなたは、高齢者が住み慣れた地域で、自立した生活を送るため、医療・介護・介護予防・住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される体制「地域包括ケアシステム」を知っていますか。

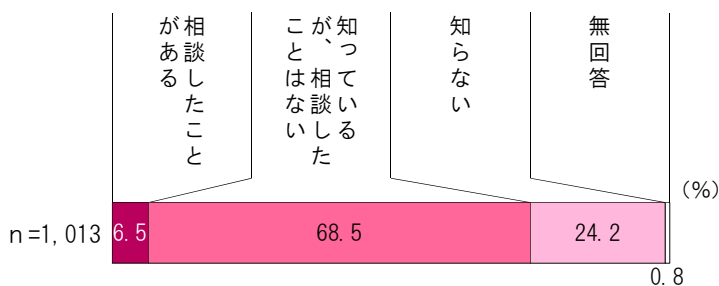


●地域包括ケアシステムの認知度をたずねたところ、「内容もおおむね知っている」(9.9%)、「内容について少し知っている」(12.5%)がそれぞれ1割前後となっています。

## 消費者相談

問

あなたは、消費生活センターに、消費者と事業者との間に生じたトラブルを相談する「消費者相談室」があることを知っていますか。

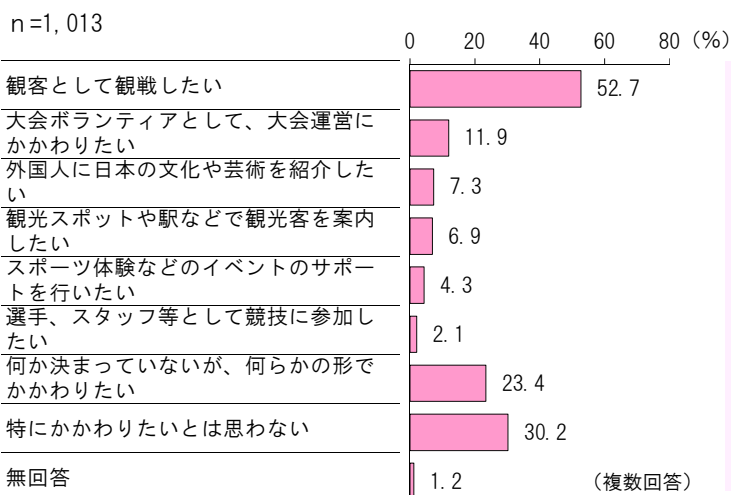


●消費者相談室の認知・利用状況についてたずねたところ、「相談したことがある」(6.5%)は1割未満となっており、「知っているが、相談したことはない」(68.5%)が7割近くとなっています。

## 文化・芸術・スポーツ振興

問

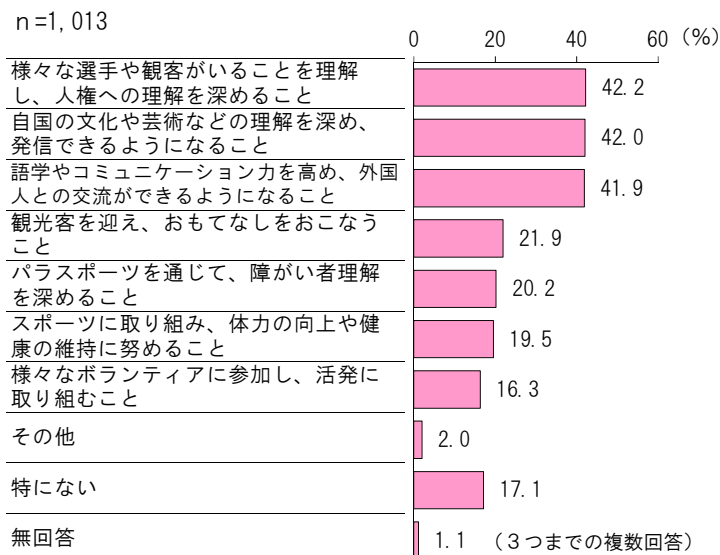
オリンピック・パラリンピック東京2020大会まで約2年となりました。あなたは、大会に、どのような形でかかわりたいと思いますか。



●オリンピック・パラリンピック東京2020大会へのかかわり方についてたずねたところ、「観客として観戦したい」(52.7%)が5割を超え最も多く、次いで「大会ボランティアとして、大会運営にかかわりたい」(11.9%)、「外国人に日本の文化や芸術を紹介したい」(7.3%)などの順となっています。

問

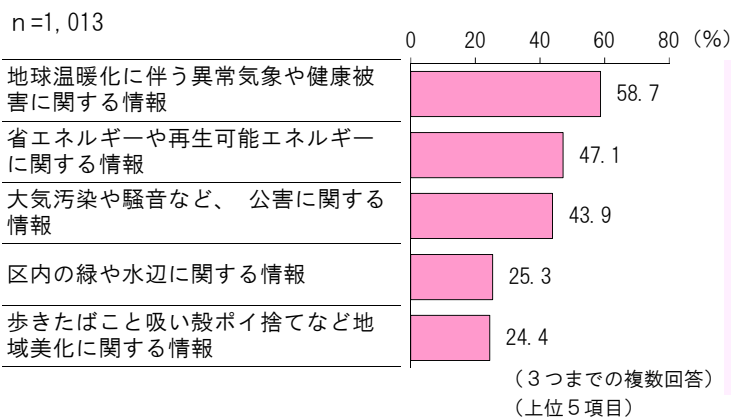
オリンピック・パラリンピック東京2020大会を盛り上げ、区民一人ひとりに有益なレガシー（遺産）を残すため、区民はどんなことを行うことが必要だと思いますか。



●オリンピック・パラリンピック東京2020大会を通じて有益なレガシー（遺産）を残すため、区民が行うべきことについてたずねたところ、「様々な選手や観客がいることを理解し、人権への理解を深めること」(42.2%)が4割を超え最も多く、次いで「自国の文化や芸術などの理解を深め、発信できるようになること」(42.0%)などの順となっています。

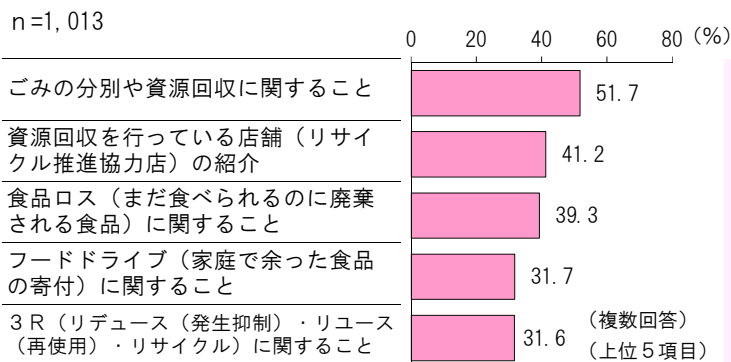
# 循環型社会

**問** 環境について、あなたが知りたいと考えるものは何ですか。



● 環境について知りたいと考えるものについてたずねたところ、「地球温暖化に伴う異常気象や健康被害に関する情報」(58.7%)が6割近くと最も多く、次いで「省エネルギーや再生可能エネルギーに関する情報」(47.1%)などの順となっています。

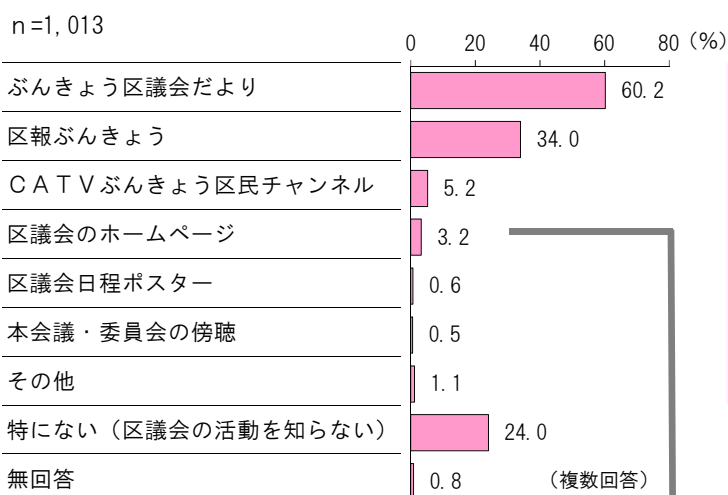
**問** ごみ減量を進めるために、どのような情報を区から発信してほしいですか。



● ごみ減量を進めるために区から発信してほしい情報についてたずねたところ、「ごみの分別や資源回収に関すること」(51.7%)が5割を超え最も多く、次いで「資源回収を行っている店舗(リサイクル推進協力店)の紹介」(41.2%)などの順となっています。

# 議会

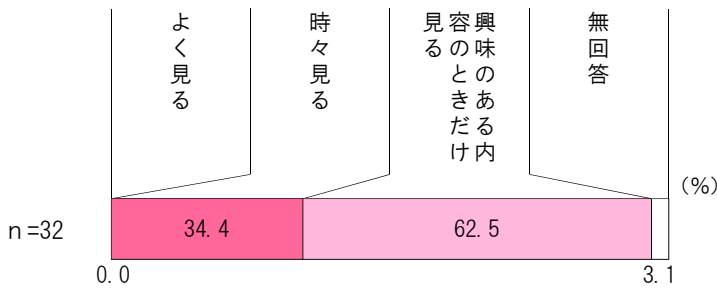
**問** あなたは、区議会の活動を、どのようにしてお知りになっていますか。



● 区議会活動の認知媒体についてたずねたところ、「ぶんきょう区議会だより」(60.2%)が約6割と最も多く、次いで「区報ぶんきょう」(34.0%)などの順となっています。一方、「特にない(区議会の活動を知らない)」(24.0%)は2割半ばとなっています。



■ あなたは、区議会ホームページをどの程度閲覧されていますか。

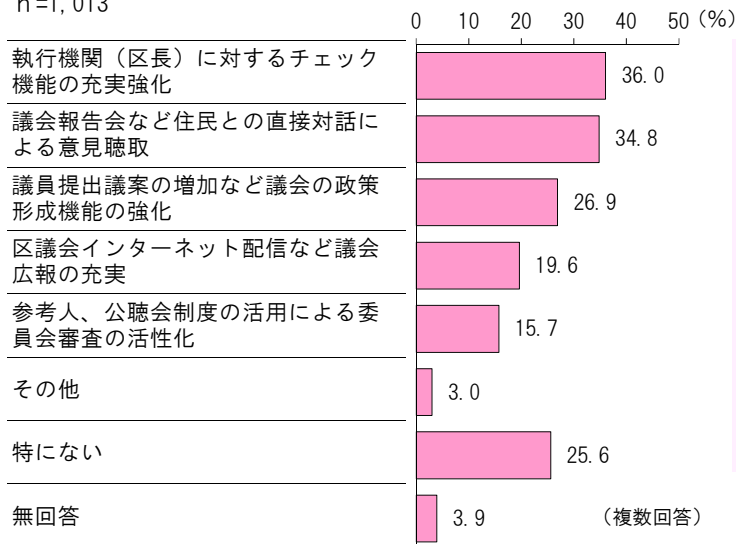


● 区議会活動を「区議会のホームページ」で閲覧している方に区議会ホームページの閲覧頻度をたずねたところ、「興味のある内容のときだけ見る」(62.5%)が6割を超えています。

## 問

地方議会の活性化や議会改革が求められていますが、区議会の活動として期待することはどれですか。

n=1,013

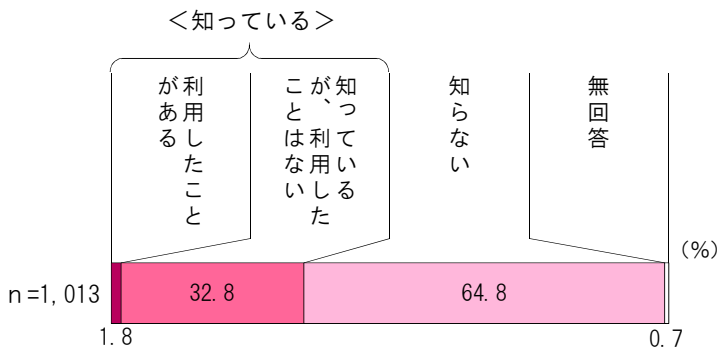


● 区議会の活動として期待することについてたずねたところ、「執行機関（区長）に対するチェック機能の充実強化」（36.0%）が3割半ばと最も多く、次いで「議会報告会など住民との直接対話による意見聴取」（34.8%）、「議員提出議案の増加など議会の政策形成機能の強化」（26.9%）などの順となっています。

## 人権・ダイバーシティ

### 問

文京区男女平等センター内にある相談室では、家庭や職場の人間関係や性別に関する悩みなどを相談することができます。「男女平等センター相談室」を知っていますか。

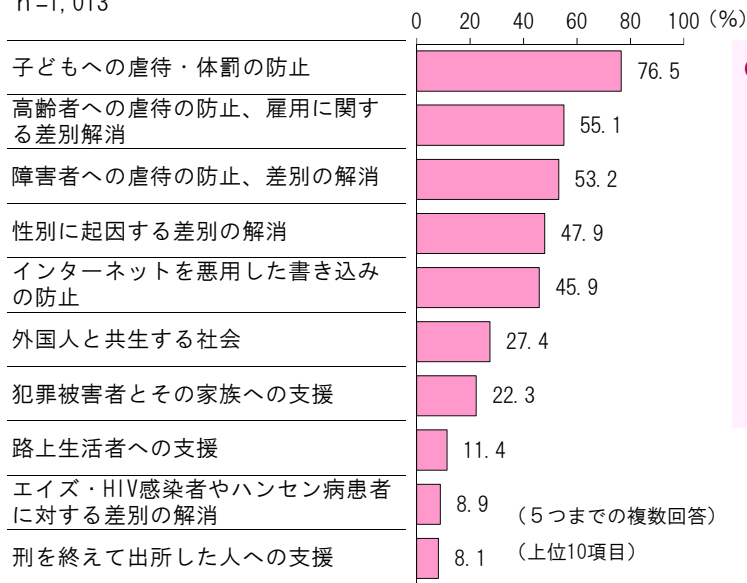


● 男女平等センター相談室の認知・利用状況についてたずねたところ、「利用したことがある」（1.8%）は1割未満であり、「知っているが、利用したことはない」（32.8%）を合わせた<知っている（計）>（34.6%）は3割半ばとなっています。

## 問

人権や差別・偏見についての問題の周知・理解や解決のために、区が今後どのようなことに力を入れていくべきと考えますか。

n=1,013



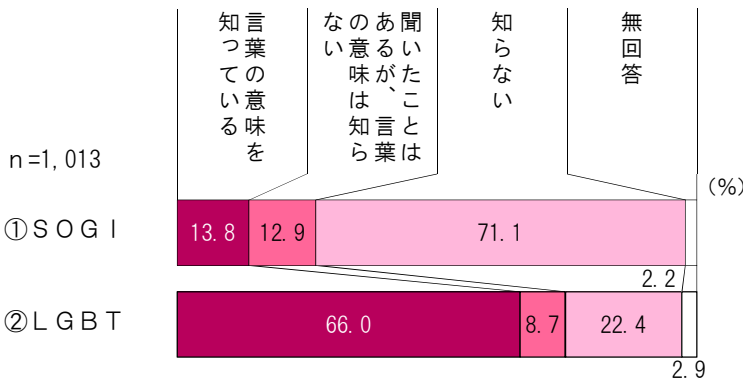
●人権や差別・偏見の問題について区が力を入れていくべきことについてたずねたところ、「子どもへの虐待・体罰の防止」(76.5%)が7割半ばと最も多く、次いで「高齢者への虐待の防止、雇用に関する差別解消」(55.1%)、「障害者への虐待の防止、差別の解消」(53.2%)などの順となっています。

## 問

あなたは、①「SOGI」(※1)や②「LGBT」(※2)について知っていますか。

※1「SOGI」とは、「性的指向」(Sexual Orientation、恋愛感情や性的な関心・興味が主にどの性別に向いているかをいいます。)と「性自認」(Gender Identity、「私は女である」「私は男である」等の、自分がどの性別であるか又ははないかということについての内面的・個人的な認識をいいます。)の頭文字を取った総称です。

※2「LGBT」とは、レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダーという、性的指向・性自認が非典型的な人々のうち代表的とされるものの頭文字を取った総称です。



●「SOGI」の認知度についてたずねたところ、「知らない」(71.1%)が7割を超えています。

●「LGBT」の認知度については、「言葉の意味を知っている」(66.0%)が6割半ばとなっています。

第24回文京区政に関する世論調査 <要約版>

印刷物番号：C0118006

平成30年12月発行

[発行]

文京区企画政策部広報課  
〒112-8555 文京区春日1丁目16番21号  
03(5803)1129(直通)

[実施]

株式会社総合企画  
〒111-0053 台東区浅草橋1丁目7番2号  
03(5829)6203

資源有効利用のための再生紙を使用しています。